

株式会社福島造園 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年12月25日

株式会社福島造園
代表取締役 福島 俊洋

◆経営方針

未来につなぐ美しいふるさとの創造に寄与し、地域に愛される会社を目指します。

◆目指す姿

自然の大切さを感じ、一生懸命に私たちのサービスをお客様に提供する事で社会に貢献すると共に、社員の幸福を追求します。

伝統と革新を両立させるなかで時代と地域をみつめ、常に創意工夫を心がけ独立性と主体性を発揮します。

SDGsの達成に向けた取り組み

環境保全と緑化事業

環境創造企業として緑の魅力を活かし、社会全体に癒し・感動・安心を提供します。

<具体的な取り組み>

個人住宅の庭づくりをはじめ、公園や街路樹などの整備・維持／グリーンインフラを創出するための技術の研鑽／LED化の推進／SDGsの取り組み事例をHPやInstagramへ掲載

— 関連ゴール —



働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

<具体的な取り組み>

資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備／丁寧な教育指導／完成度の高いサービスを提供するやりがい／常に創意工夫を心がけ、全員参加型の活気ある職場作り

— 関連ゴール —



地域の福祉・スポーツ・芸術活動支援

地域との良好な関係性を築くため、地域の福祉・スポーツ・芸術活動等に関する取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

近隣の小学校から高校までを対象とした職業体験や出張授業の受入・実施／イベント企画・協賛（庭木や庭石の展示会、マルシェの企画等）／地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛

— 関連ゴール —



教育への貢献

自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。

<具体的な取り組み>

外部活動団体への寄付／地域住民を対象とした各種イベント企画・協賛（庭木や庭石の展示会、マルシェの企画等）／地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称。

2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

